

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年7月7日(2011.7.7)

【公開番号】特開2010-35653(P2010-35653A)

【公開日】平成22年2月18日(2010.2.18)

【年通号数】公開・登録公報2010-007

【出願番号】特願2008-198987(P2008-198987)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年5月24日(2011.5.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数種類の図柄が付された回転表示体を複数有し、該回転表示体に付された図柄を回転表示可能な図柄表示手段と、

前記複数の回転表示体に付された図柄の回転表示を開始させるスタート操作手段と、

前記スタート操作手段の操作に基づいて、複数の抽選フラグのうち一または複数の抽選フラグについての当選成立にかかる乱数抽選を行う乱数抽選手段と、

遊技者による前記外部操作に基づき回転表示状態にある前記図柄が停止表示されたときに示現された前記複数の回転表示体を跨る図柄組み合わせに応じて利益度合いが異なる褒美を、1ゲームの結果として付与する褒美付与手段と、

前記複数の抽選フラグのうち特定の抽選フラグに対応する図柄組み合わせが示現されるタイミングをあてるかのように行われた遊技者の意思による外部操作に基づいて、回転表示状態にある前記図柄を停止表示可能な意思介入停止操作手段と、

前記複数の抽選フラグには複数の一般フラグとボーナスフラグとが少なくとも含まれ、

前記図柄が停止表示されたときに示現された図柄組み合わせが前記ボーナスフラグに対応する図柄組み合わせであるときは、前記褒美付与手段によって褒美が付与されうるゲームが複数ゲームにわたって行われるボーナスゲームを実行可能なボーナスゲーム実行手段と、

前記ボーナスフラグに対応する図柄組み合わせが示現されない徒労遊技が継続したとしても、常には前記褒美付与手段により褒美が付与されうる有褒美遊技が行われるように、前記複数の抽選フラグのうち少なくとも一以上の一般フラグが常には当選成立状態とされる通常状態での遊技を実行可能とする通常状態制御手段と、

前記通常状態のもとでは前記一以上の一般フラグが常には当選成立状態とされるにもかかわらず、前記有褒美遊技が行われないように、遊技者による前記外部操作が行われるべきタイミングを支援する有褒美否定支援手段と、

を備え、

遊技者による前記外部操作に基づいて前記当選成立状態にある一般フラグに対応する図柄組み合わせの示現が回避されたときは、当該一般フラグに対応する図柄組み合わせに応じた褒美よりも利益度合いが高い褒美が付与されるようにした

ことを特徴とする遊技機。

**【請求項 2】**

前記意思介入停止操作手段は、前記複数の回転表示体の各々に対応して設けられている  
請求項 1 に記載の遊技機。

**【請求項 3】**

所定の演出画像が表示される演出表示手段をさらに備える  
請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

**【手続補正 2】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記課題を解決するための本発明に係る遊技機は、複数種類の図柄が付された回転表示体を複数有し、該回転表示体に付された図柄を回転表示可能な図柄表示手段と、前記複数の回転表示体に付された図柄の回転表示を開始させるスタート操作手段と、前記スタート操作手段の操作に基づいて、複数の抽選フラグのうち一または複数の抽選フラグについての当選成立にかかる乱数抽選を行う乱数抽選手段と、遊技者による前記外部操作に基づき回転表示状態にある前記図柄が停止表示されたときに示現された前記複数の回転表示体を跨る図柄組み合わせに応じて利益度合いが異なる褒美を、1ゲームの結果として付与する褒美付与手段と、前記複数の抽選フラグのうち特定の抽選フラグに対応する図柄組み合わせが示現されるタイミングをあてるかのように行われた遊技者の意思による外部操作に基づいて、回転表示状態にある前記図柄を停止表示可能な意思介入停止操作手段と、前記複数の抽選フラグには複数の一般フラグとボーナスフラグとが少なくとも含まれ、前記図柄が停止表示されたときに示現された図柄組み合わせが前記ボーナスフラグに対応する図柄組み合わせであるときは、前記褒美付与手段によって褒美が付与されうるゲームが複数ゲームにわたって行われるボーナスゲームを実行可能なボーナスゲーム実行手段と、前記ボーナスフラグに対応する図柄組み合わせが示現されない徒労遊技が継続したとしても、常に前記褒美付与手段により褒美が付与されうる有褒美遊技が行われるように、前記複数の抽選フラグのうち少なくとも一以上の一般フラグが常には当選成立状態とされる通常状態での遊技を実行可能とする通常状態制御手段と、前記通常状態のもとでは前記一以上の一般フラグが常には当選成立状態とされるにもかかわらず、前記有褒美遊技が行われないように、遊技者による前記外部操作が行われるべきタイミングを支援する有褒美否定支援手段と、を備え、遊技者による前記外部操作に基づいて前記当選成立状態にある一般フラグに対応する図柄組み合わせの示現が回避されたときは、当該一般フラグに対応する図柄組み合わせに応じた褒美よりも利益度合いが高い褒美が付与されるようにしたことを特徴とする。